

旭川中原地区における工事について

工事の実施について、地域の方から質問が寄せられました。質問に対する回答をお知らせいたします。

【ホームページに寄せられた質問】

中原橋近くの住民ですが、今防波堤の工事を がやっているといると思うのですが、昨日の午後からかなりのホコリがたつたので近くまで行ってみたところ改良土を作っていました。私も過去に土木工事をしたことがあるのでわかりますが、改良土は使用しては駄目なはずです。工事関係者の話によると来週からヤイタを打つらしいですが違法工事でいいのでしょうか？ 県民の血税で行われる工事がこれでいいのですか？（H23.11.10 匿名）

先ほども指摘させてもらいましたが、今しがたも という所からセメントが運ばれてきました。早急の対応がみられない場合、国土交通省の方に連絡させていただきます。匿名での指摘ですが、正しいことだと思います。（H23.11.10 匿名）

【質問に対する見解】

工事に対するご意見ありがとうございます。

ご指摘を受け、以下のとおり調査を行った結果、関係法令に基づき適切に工事は実施されておりました。

改良土の使用について

土木工事において、軟弱不良土はセメント系等の改良材により処理を行うのが、一般的な方法です。また建設現場では、改良可能な不良土は再利用を行うことで発生する廃棄物量を押さえるよう努めています。さらに、河川工事では周辺環境に配慮し覆土等を行い、改良土やその成分が流れ出さないような対応を行っています。

ご指摘の件ですが、工事の安全確保のため 11 月 9 日に工事用道路の表層改良を、セメント 2 t を用い実施しております。改良地盤は、路盤材(砕石)で覆い流出防止を行うとともに、工事完了後は撤去する予定としております。

セメントの搬入について

11 月 10 日に目撃されたセメントは、他工事で使用予定のセメントを本工事現場で受け渡しを行ったもので、本工事では使用しておりません。

工事現場のホコリについて

工事用道路施工にあたり、砕石の敷均し等で粉塵が発生したためと思われます。散水等の現場管理を徹底し、地域の皆さまにご迷惑をおかけしないよう指導を行います。